

成人のRSウイルスワクチンに関する見解

2025年12月9日

一般社団法人日本感染症学会

一般社団法人日本呼吸器学会

日本ワクチン学会

主旨

Respiratory syncytial ウイルス（RSV）感染症は、国内外の研究報告をふまえると、高齢者、慢性呼吸器疾患、慢性心疾患などの基礎疾患を有する成人は、インフルエンザと同程度の重症化リスクを持つと考えられています。高齢者施設やハイリスク病棟での集団感染も報告されており、公衆衛生危機管理上の重点感染症にも分類されるRSV感染症の感染対策として、高齢者へのRSVワクチンの接種を推奨します。なお今後、わが国でも死亡転帰など重症化に関する高齢者のRSV感染症の疫学情報のさらなる蓄積が望まれます。

1. RSV ワクチンはRSV 感染症予防の有効な手段です

現在、日本で任意接種として接種可能なRSVワクチンは、アレックスビーとアブリスボの2種類があります。なお、海外ではmRNA（メッセンジャーRNA）ワクチンであるエムレスビアも発売されており、日本でも2025年5月に承認され、今後使用可能になる予定です。

表1 わが国で承認されているRSVワクチン

製薬会社	製剤名	種類	有効成分	アジュバント	接種対象	用量	調製	保管・有効期間	初回承認日
グラクソ・スミスクライン株式会社	アレックスビー筋注用*	組換えタンパク質	RSV-A PreF3 120 µg	AS01 _E	60歳以上の者 50歳以上のRSウイルスによる感染症が重症化するリスクが高いと考えられる者 ^a	0.5 mL	抗原製剤を専用溶解用液で溶解後、筋肉内注射	2~8°C・36ヶ月	2023年9月25日
ファイザー株式会社	アブリスボ筋注用*	組換えタンパク質	RSV-A PreF 60 µg RSV-B PreF 60 µg	-	妊婦 60歳以上の者	0.5 mL	抗原製剤を専用溶解用液で溶解後、筋肉内注射	2~8°C・36ヶ月	2024年3月26日
モデルナ・ジャパン株式会社	エムレスビア筋注シリンジ ^b	mRNA	RSV-A PreFをコードするmRNA 50 µg	-	60歳以上の者	0.5 mL	プレフィルドシリンジ、筋肉内注射	未定	2025年5月19日

^a慢性肺疾患、慢性心血管疾患、慢性腎臓病又は慢性肝疾患、糖尿病、神経疾患又は神経筋疾患、肥満、上記以外で、医師が本剤の接種を必要と認めた者

^bエムレスビアは2025年10月時点で未発売